

ATP 標準試薬 (AP-5107)

取扱説明書

I. 製品構成	2
II. 使用方法	2
III. 関連製品	2
IV. 使用上の注意	3

保存温度	-20°C
使用期限	外箱に記載

I. 製品構成

製品名	メーカーコード	構成
ATP 標準試薬	AP-5107	ATP 標準試薬 (1×10^{-7} M, 5ml)

II. 使用方法

☞一度の測定で使い切らない場合は、必要量ずつ小分けにして -20°C で保存し、凍結融解をできるだけ避けることをお勧めします。

III. 関連製品

製品名	メーカーコード	構成	保存条件
菌士郎® ATP 発光キット Ver.2	LL100-1-2	・ATP 発光試薬 Ver.2 (凍結乾燥品) ・発光試薬溶解液 (12ml) ・ATP 標準試薬 (1×10^{-7} M, 5ml)	-20°C ※調製後の発光試薬は -80°C
菌士郎® 高感度 ATP 発光キット	LL100-1-2HS	・ATP 発光試薬 HS(凍結乾燥品) ・発光試薬溶解液 HS(12ml) ・ATP 標準試薬 (1×10^{-7} M, 5ml)	-20°C ※調製後の発光試薬を3ヶ月以上保管する場合は -80°C
菌士郎® ATP 抽出試薬	LL100-2	・ATP 抽出試薬 (12ml)	4°C
菌士郎® ATP 除去試薬	LL100-3	・ATP 除去試薬 (12ml)	-20°C
菌士郎® Bact-Collect ATP 発光キット	LL100-BCHS	・ATP 発光試薬 BCHS(凍結乾燥品) ・発光試薬溶解液 BCHS (12ml) ・ATP 標準試薬 (2×10^{-9} M, 5ml) ・ATP 抽出試薬 (12ml) ・試薬 C (50ml)	-20°C ※調製後の発光試薬を3ヶ月以上保管する場合は -80°C
『組織の』 ATP 測定キット	TA100	・ATP 発光試薬 (凍結乾燥品) ・発光試薬溶解液 (12ml) ・ATP 抽出試薬 (24ml) ・ATP 標準試薬 (1×10^{-7} M, 5ml)	-20°C ※調製後の発光試薬は -80°C

『血液の』 ATP 測定キット	BA100	<ul style="list-style-type: none"> ・ATP 発光試薬 (凍結乾燥品) ・発光試薬溶解液 (12ml) ・血液希釈液 (5 倍濃 50ml) × 2 本 ・ATP 抽出試薬 (24ml) ・ATP 標準試薬 (1×10^{-7}M, 5ml) 	<p style="text-align: center;">-20°C ※調製後の発光 試薬は-80°C</p>
--------------------	-------	---	---

IV. 使用上の注意

- ご使用前に必ず安全データシート(SDS)をお読み下さい。
- 本製品を研究用途以外には使用しないで下さい。
- 日本国内のみで使用して下さい。
- 使用期限と保存条件を必ず守って下さい。
- 本製品を火気に近づけないで下さい。
- 本製品の廃棄は、お客様の施設の廃棄ルールに従って処分して下さい。
- 本製品に使用する他の試薬・器具・機械は、使用前に必ず各々の使用説明書をよく読み、その指示に従って調整・準備を行って下さい。
- 本製品に使用する他の試薬・器具は必ず滅菌して下さい。
- 材質によっては、試薬の付着により腐食・変色する場合があります。試薬が付着した器具・機械は蒸留水でよく洗浄して下さい。
- 試薬類を誤って飲み込んだ場合は、応急処置として水を飲ませ、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 手袋、保護メガネ等により適切な身体保護を施し、試薬類の身体への接触を避けて下さい。試薬類が目に入った場合や皮膚に付着した場合は、応急処置として水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- その他、不明な点がございましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先

東洋ビーネット株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目 2 番 1 b-net.bio@artiencengroup.com 号

E-mail: b-net.bio@artiencengroup.com

HP: <https://artiencengroup.com>